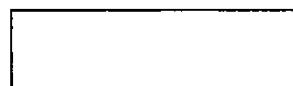


平成 28 年度島根大学大学院
教育学研究科入試問題（I 期）
《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
 - 2 問題紙 1 枚、解答用紙 2 枚、下書き用紙 2 枚である。
- 指示があつてから確認し、解答用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
 - 4 問題紙は、持ち帰ること。



《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文 問題

近年、教科等の指導におけるICT活用が重要視されている。実際、平成20年に改訂された小学校学習指導要領ならびに中学校学習指導要領、平成21年に改訂された高等学校学習指導要領のそれれにおいて、ICT活用の充実が求められている。また、「教育の情報化に関する手引」を文部科学省が作成するなどの取り組みも行われている。島根大学大学院教育学研究科教育実践開発専攻においても、ICT活用能力の向上を目指している。

そこで、このようにICT活用が重要視されるようになった背景、およびICT活用の意義と課題について論じなさい。さらに、教科等の指導におけるICT活用の具体例をあげ、予想される効果について、学校種と教科等を明示した上で論じなさい。

以上のことに関して、1200字程度（1100～1300字）で答えなさい。